

# だよ さくら便り

Sakura Letters Vol.19

Sakura Hiroko

発行責任者：櫻 裕子 住所：盛岡市高松3丁目2-30

「さくら便り」は政務活動費で作成しております。



いつもご支援いただき誠にありがとうございます。新年度もスタートしましたが皆様いかがお過ごしでしょうか？今年度も市民の皆様からの負託に応えられるよう精一杯努力してまいります。引き続きご指導・ご鞭撻をよろしく願い申し上げます。予算議会となった盛岡市議会3月定例会での一般質問等お知らせいたします。ご覧いただければ幸いです。



## 3月定例会 一般質問内容

### ① 中学校給食の現状について

- ・ 選択制給食導入未実施校の対応
- ・ 食育との関連性
- ・ 新しい給食センターの概要
- ・ 保護者アンケートの内容

### ② 子育て支援施策について

- ・ 母子手帳の活用
- ・ 祖父母手帳の交付

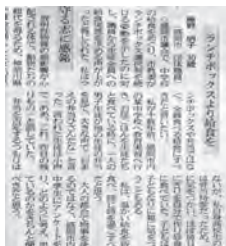
### ③ 都市間交流について

- ・ 友好都市とのより多様化した交流

質問の内容が新聞に取上げられました



岩手日報 2018.3.8 掲載記事



岩手日報 2018.3.20 声の欄掲載

## 《市内中学校給食の現状》

玉山地域・都南地域⇒センター式給食  
旧盛岡地域

2校⇒自校式給食

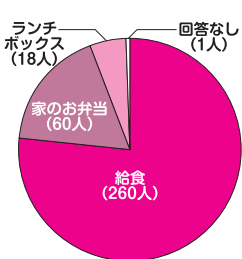
11校⇒ランチボックス導入(選択制給食)

3校⇒ミルク給食(弁当持参)

今回の一般質問にあたって上田中学校と北陵中学校にアンケートのご協力をいただきました。各校のPTA会長様はじめご父兄や先生方に心から感謝申し上げます。

## 中学校の昼食を選ぶなら、どれを選択しますか？

給食・ランチボックス・家の弁当の三択のうち希望するスタイルは？との問いについては、全員喫食の給食が260人と約8割を占めました。ランチボックスと家のお弁当



のどちらかを選ぶなら「家の弁当」が多く、ここに全員喫食の給食を選択肢に入ると大きく市民のニーズは変わってきます。

## ※中学校給食の現状についての質問(抜粋)※

Q. 人手不足などにより調理業務を受託する業者がないとの理由で、北陵中学校、仙北中学校、大宮中学校への選択制給食実施が見送られることが明らかになった。当局は具体的な打開策を示さないまま、引き続き選択制給食の実施に向けた検討を行うとしているが、どのように進められているのか？現在の状況は？

A. 未実施校については、衛生管理基準や施設・設備、人員など様々な条件について民間事業者と協議等を行いながら、早期の実施に向けて検討を進めているところです。

Q. 平成21年に施行された学校給食法の改正法で、第1条の目的において食生活の改善や食育の推進が追加された。選択制給食では統一した指導ができない状況となっており、法の趣旨にそぐわないと考える。また、第三次盛岡市食育推進計画にも、『先人ゆかり給食』など、給食を活きた教材として活用しながら地域の食文化について理解を深める取組みが多数盛り込まれている。弁当を持参している生徒たちはどこでこのような取組みに触れることができるのか？

A. 生徒への地域の食文化に対する理解を深める取組みについては、弁当持参者を含む全生徒、全家庭に対し『食育だより』を配布し、地域の食文化や、献立に取入れている『いもの給食』や『先人ゆかり給食』などを取上げ、食や食習慣についての理解を深めるよう取組んでおります。

Q. 盛岡市の小中学校給食基本方針においては、『将来的な生徒数の減少等の社会的情勢や、調理施設の供給能力を見きわめながら、運営方法を定めていく。』としている。中学校給食については今こそ保護者や生徒の意見を聞くなどして、全面的な見直しを前提にした検証、検討を行うべきではないか？

A. 選択制給食の未実施校については、引き続き実施に向けた検討を行っていくが、状況によっては、他の実施方法についても考えていく必要があるとしていることから、その場合は平成31年度に策定を予定している『第二次学校給食施設整備実施計画』において、方向性を示してまいります。

近年は充実した子育て支援策を看板に掲げる自治体も増えており、働くお母さんが増える中、子育て世代の負担軽減を目指し、少子化対策にもつなげてもらうと、小中学校の給食無償化をひとつの選択肢としているところもあるようです。市外から盛岡に越してきた方などは、我が子が通わせる学校では給食がないという事実にも驚く方も多いようで、旧盛岡地域の中学校給食の現状は時代を逆行しているようにも感じます。ランチボックス導入未実施校の対応もままならない今、改めて保護者や生徒の意見を集約するなどして、市民が求めている形の中学校給食を実現していただきたいと心から願います。

## 平成30年度一般会計当初予算 総額1,106億4,000万円 (29年度比29億8,000万円増) 9年連続の1,000億円超で過去3番目の予算規模

### ●子どもの医療費助成拡大へ●

会派などを通じて予算要望をしておりましたが、盛岡市では今年度から、これまで乳幼児から小学生までを対象とした医療費給付事業を**中学生まで拡大することとし**、予算化(7,988.5万円)しました。保険で診療を受けた際に支払った自己負担額から1診療報酬明細書あたり入院2,500円、外来750円を控除した額(非課税世帯は全額)を給付します。

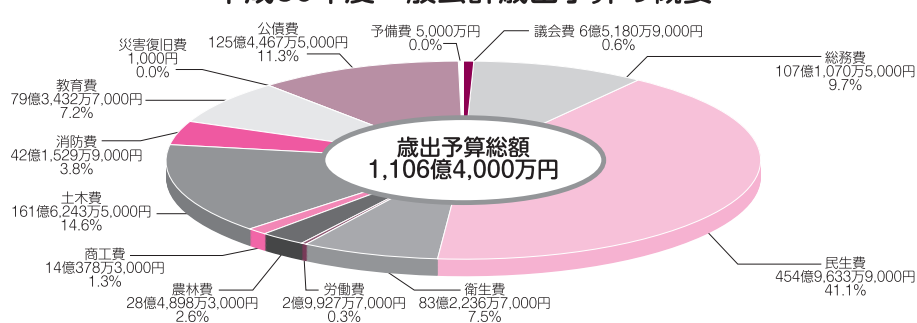
### ●高松の池堤防調査へ●

私が平成29年9月定例会の一般質問で取上げた、亀裂が著しい市立図書館前の堤防について『**堤防調査費**』200万円が**予算計上されました**。盛岡市では業者委託をし、平成30年度中に調査結果を公表するとしています。



高松の池 遊歩道の亀裂

### 平成30年度一般会計歳出予算の概要



## 3つの戦略プロジェクト(重点施策)

### ①『食と農』・『ものづくり』応援プロジェクト 総額2億4,472.9万円

盛岡市の魅力のある農畜産物の高付加価値化を図るとともに、食品加工産業やものづくり産業への支援、企業の誘致や異業種交流の促進などにより、第1次産業や第2次産業の成長を後押しし、活力あるまちを作るためのプロジェクト。

#### 【関連事業】

#### ●盛岡テクノミュージアム設置事業

学生等が直接工場を見学し、地元企業の情報を入手する機会を増やすことで、地元企業への理解を深め、企業の人材確保や若者の地元定着を促進するため、市内の工場等を盛岡テクノミュージアムに指定し、受入環境を整備する企業に対し助成を行うもの。

#### ●新産業等用地整備事業

盛岡の新しい「ものづくり拠点」として、道明地区に産業等用地の整備を進め、先端技術を有する企業の集積を図るとともに、産学官連携や企業間連携による新技術・新商品開発を行い、企業の高付加価値化の実現を目指すもの。

### ②みんなが支える子ども・子育て安心プロジェクト 総額22億2,457.9万円

人口減少が大きな課題となる中、若い世代や子育て世代が希望を持って子どもを産み育て、盛岡に住み続けたいと思えるよう、様々な支援を行うなど、安心して子育てのできるまちをつくるためのプロジェクト。

#### 【関連事業】

#### ●子ども家庭総合支援拠点事業

児童虐待の発生予防と早期発見、早期対応を行うため、子どもや保護者に寄り添い、訪問等による継続的な相談・支援を行うための拠点を設置するもの。

#### ●産後ケア事業

産後に家族などから十分な家事や育児の支援を受けられず支援が必要と認められた産婦に対し、心身のケアや育児のサポートを行い、産後も安心して子育てができるよう支援を行うもの。

#### ●病児・病後保育事業

病気や病後の子供を保護者が家庭で保育できない場合に、病院の専用スペースで病児保育を行おうとする医療機関に対し、施設改修等の費用の一部を助成し運営を委託するもの。

### ③2020あつまる・つながるまちプロジェクト 総額3億1,807.9万円

2019年ラグビーワールドカップや、2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催を契機とした外国人観光客の受入環境整備やスポーツツーリズムの推進、観光資源のブラッシュアップなどを通じ交流人口を増やし、賑わいを創出し、魅力あふれるまちにするためのプロジェクト。

#### 【関連事業】

#### ●東北絆まつり・岩手もりおか復興フェスタ開催事業

東日本大震災からの復興と東北の元気を発信するため平成23年から28年にかけて東北6県で開催した「東北六魂祭」の後継となる「東北絆まつり」を今年6月に盛岡で開催すると同時に、被災地をはじめとする県内の祭りや郷土芸能を集結した「岩手もりおか復興フェスタ」を開催するもの。

#### ●移住・定住・交流人口対策事業

若者の地元定着やUターンなどの移住・定住を促進し、人口を維持する取組みとして、若者の愛着心の醸成や、首都圏等の盛岡コミュニティへの支援、仕事と暮らしの一体的な相談体制整備や、交流拠点整備など、総合的な移住・定住策を推進するもの。

#### ●盛岡広域連携スポーツツーリズム推進事業

盛岡広域スポーツコミッションによるスポーツを通じた交流人口の拡大取組みのほか、カナダを相手国とするホストタウン事業として、平成30年度は水球の事前キャンプの受け入れや、スポーツクライミングをはじめ他の競技の誘致に取組むもの。

桜ひろ子  
事務所

TEL-FAX 019-663-0877  
E-mail info@sakura-hiroko.com  
URL http://sakura-hiroko.com/



桜ひろ子  
Facebook  
@sakura\_hiroko

市政への要望・地域課題  
(道路の改善、廃棄物の削減など)  
皆様の声をドンドン  
お寄せ下さい!